

補助犬の同伴について

慶應義塾大学病院

■ご協力・ご理解のお願い

身体障害者補助犬（以下、補助犬）の同伴の受入れは、身体障害者補助犬法により義務付けられております。一方、アレルギーをお持ちの患者さんや、免疫力が低下している患者さんなど、様々な症状の患者さんがいらっしゃることから、当院では、補助犬の同伴には、以下のように一定の制限を設けております。

補助犬を同伴される方も、まわりの方も、お互いに安心して診療を受けられるよう、皆様のご協力・ご理解をお願いいたします。



ほじょ犬マーク
(厚生労働省)

■補助犬とは？

身体障害者補助犬法に基づいて認定される、盲導犬、介助犬、聴導犬です。この3種類の補助犬の同伴が可能です。それ以外の動物の同伴はお認めしておりませんので、ご了承ください。

■補助犬を同伴される方へのお願い

- ・ ご入院の場合、補助犬の同伴はご遠慮ください。
- ・ 補助犬の排泄は、右のマークが表示されている多機能トイレをお使いください。
- ・ ご来院時には、必要に応じて以下のお願いする場合がございます。
 - － 身体障害者補助犬健康管理手帳の提示
 - － 身体障害者補助犬認定証の提示
 - － 補助犬の予防接種の有無の確認



多機能トイレマーク

■補助犬の同伴をお断りしている区域（同伴禁止区域）

原則として以下を同伴禁止区域とさせていただきます。補助犬の待機場所やご不明な点は、各病棟スタッフまたは各受付にお声かけください。

- ・ 1号館 7～10階、2号館 5階、3号館の一般病棟の病室（※）
- ・ 1号館 10C（無菌治療病棟）：病棟内全域（※）
- ・ 1号館 6階：全区域
- ・ 1号館 5階：手術室、内視鏡検査・治療室
- ・ 1号館 4階：血管造影室、血液浄化・透析センター治療室、ICU、HCU、病棟の病室（※）
- ・ 1号館 3階：腫瘍・免疫センター治療室
- ・ 1号館 2階：MRI室
- ・ 1号館 1階：X線検査室、造影室、CT室、超音波検査室
- ・ 1号館地下1階：リニアック室、X線室、CT室、組織内照射治療室、アフターローディング室
- ・ 3号館（南棟）2階：核医学検査室
- ・ 3号館（南棟）3階：内視鏡検査室、MRI室、X線検査室、CT室、超音波室

※病棟においては、相談室・ラウンジにお入りいただくようご案内しております。詳しくは、お近くのスタッフにお声かけください。



■補助犬を見かけた方へのお願い

補助犬がハーネスや表示をつけている時、補助犬は「工作中」ですので、静かに温かく見守ってください。

■本件の相談窓口

患者総合相談部総合相談窓口 03-5363-3638（午前8時40分～午後4時30分）

以上